

1 競技規則について

本競技会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて実施する。

2 受付について

競技者は、リスト確認、参加料を支払い、腰ナンバーを受け取ることで受付を完了する。招集は行わないため、各自スタート時間に合わせてスタート地点に行き最終点呼を受けること。 ※各組のスタート時間は記載しないため、各自レースをよく見て行動すること。

3 アスリートビブスについて(各自準備)

- (1) 大きさは、縦16cm 以内、横24cm 以内とする。また、文字の高さは6cm～10cm で、読みやすいものとする。
- (2) エントリーリスト確定後のレーンナンバーを記述し、必ず胸および背中に確実につける。
背中のゼッケンに関しては、学校名またはクラブ名でも可とする。

4 競技場の注意について

- (1) 競技中の傷害については、主催者は応急処置のみとする。
(大会側も保険に入るが、各個人や参加団体で加入していることが望ましい。)
- (2) 当日の追加参加は、受け付けない。
- (3) 競技に使用するシューズは、日本陸上競技連盟の規定に準ずる。トラック種目(障害物競走を含む)のソールの厚さは 20 mmを超えてはならない。スパイクシューズは、全天候舗装用を使用し、ピンの長さは、9mmを超えてはならない。ただし、小学生種目に関しては特に規定を設けない。
- (4) 参加選手は、WA 承認シューズリストのシューズを着用していることを前提とし、シューズチェックは行わない。ただし、審判長の権限により、いつでもシューズチェックをすることができ、参加者はその指示に従わなければならない。明らかに規則違反のシューズや疑義のあるシューズはチェックの対象になることがある。
- (5) タイツを着用して走る場合は、腰ゼッケンを安全ピンで留め、腰ゼッケンが剥がれないようにすること。万が一、レース後に違反が認められた場合は失格となり、記録が取り消される場合がある。
- (6) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて取り扱う。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成会議及び作成・記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (7) 会場にお越しの皆様にお車の駐車場のお願いととして、運動公園の駐車場以外(緑地帯並びに道路の脇)への駐車は指定管理の方から厳重に注意勧告を受けているので、駐車場以外への駐車は行わないこと。
- (8) ウォーミングアップは、多目的広場で行うこと。駐車場やロードでは行わないこと。
- (9) ウイルス性の感染症等や悪天候を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更を含む競技会の内容を変更することがある。

5 大会中止の条件

- (1) 記録会当日、午後0時(正午)の時点で東広島市に「大雨警報・洪水警報・暴風警報」のうち1つでも 発表されている場合。
- (2) 記録会前日午後 5 時以降から開始までに東広島市に「震度 5 弱以上の地震」が発生した場合。
- (3) 豪雨被害で会場が使用できない場合。